

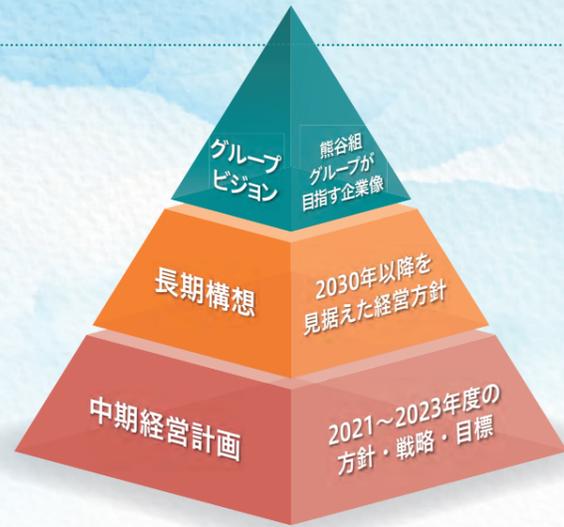
熊谷組グループは“社会から求められる建設サービス業の担い手”として
いつの時代も社会課題と真摯に向き合い、目指す社会の実現に貢献していきます。

経営計画体系

熊谷組グループビジョン

高める、つくる、そして、支える。

私たちがつくるのは、単なる建物や建造物だけでなく、
そこに集う人々とともに作りあげていくコミュニティーです。



社訓

社業の発展を欲せばまず信用の昂揚に努められたし
工事施工に当たりては親切を旨とし得意先の不安の除去に努められたし
相互に共存共栄を基とし一致協力して業を励み成績向上に努められたし

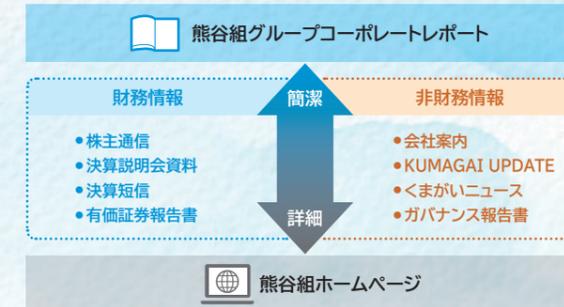
経営理念

- 建設を核とした事業活動を通して、国内外において自然との調和のとれた人間活動の場を構築し、優れた総合力を発揮して社会に貢献する企業集団を目指す。
- 一貫した高品質な顧客サービスと企業環境との調和を図り、社会に豊かさを提供する、創造的な企業集団を目指す。
- 意欲と誇り、自信に満ちた社員に、多様な自己実現の場を提供する活力ある企業集団を目指す。
- 企業市民としての自覚と責任を持ち、品位を重んじた行動により、社会に評価される企業集団を目指す。

編集方針

本コーポレートレポートは、熊谷組グループの経営方針や事業戦略、価値創造の取り組みについて、すべてのステークホルダーの皆様にご理解いただくことを目的に編集しています。ESGに基づく事業活動とSDGsとの関わりを示し、持続可能な社会の形成に貢献していることをお伝えします。ステークホルダーの皆様の情報開示への期待に応え、客観性・透明性を確保するために各種ガイドラインを参考にしています。

情報開示体系



対象期間

2021年度(2021年4月1日~ 2022年3月31日)
活動事例などについては、必要に応じ2022年4月以降の事例も紹介しています。

対象範囲

熊谷組およびグループ会社(国内6社、海外1社)を報告の対象としています。熊谷組単体に関する報告は、主語を「熊谷組」または「当社」としています。グループ会社個社に関する報告は、個社名を主語としています。また、国内の熊谷組の環境保全活動数値データの対象工事は、熊谷組単独工事と熊谷組が幹事会社であるJV工事としています。

発行

2022年9月発行(前回:2021年8月 / 次回:2023年9月予定)

参考にしたガイドライン

- GRI サステナビリティ・レポート・スタンダード
- 環境省 環境報告ガイドライン(2018年版)
- IIRC 国際統合報告フレームワーク(2021.1)

将来見通しに関する注意事項

本レポートに掲載された意見や予測などは発行時点の当社の判断に基づく将来の見通しです。そのため実際の業績などは様々な要因により異なる可能性があることをご承知おきください。



WEBサイトのご案内
<https://www.kumagaigumi.co.jp/>

CONTENTS

価値創造ストーリー	価値創造の歴史	6
	熊谷組グループの事業	8
	グループパワー	10
	熊谷組グループの価値創造プロセス	14
	財務・非財務ハイライト	16
	社長インタビュー	18
持続可能な成長に向けた戦略	中期経営計画	22
	サステナビリティ戦略	24
	有識者意見交換会	
	サステナビリティに向けた取り組み	29
	ESG・SDGsマトリクス	30
	事業戦略 土木事業	32
	建築事業	34
	海外事業	36
	建設周辺事業	38
	財務分析	40
経営基盤の強化	個性ある多様な人材とともに	42
	社会課題を解決する技術の開発	46
	DXの推進	49
特集	特集 1 万全な品質が求められる社会インフラ大規模スケールの最終処分場の建設	50
	特集 2 社会とのつながりを意識した“魅せる”現場づくり 生徒たちが現場で学ぶ「くまぜミ」を展開	52
ESGの取り組み	環境	54
	労働安全衛生	58
	品質保証	59
	ステークホルダーエンゲージメント	60
	役員紹介	64
	コーポレートガバナンス	66
	コンプライアンスとリスクマネジメント	70
社外取締役鼎談	72	
10年間の主要財務データの推移	74	
会社情報・株式情報	76	
組織図	77	